

平成23年度事業報告

(平成23年5月1日～平成24年3月31日まで耐震工事のため休館)

1. 展示事業

企画展

オープンキャンパス企画展「くだおれの町大阪の食風景」於 大阪商業大学研究棟1階ロビー

7月24日(159名)、8月6日(148名)、8月22日(68名)、8月28日(73名)、9月11日(59名)

2. 資料収集事業

館蔵資料(23年度購入分)(表1)

3. 調査研究事業

(1) 学芸員・特別職員の活動

明尾圭造

調査出張関係

6月9日 「展示環境調査」東大阪美術センター
 6月16日 「大坂画壇関係資料調査」中之島図書館(大阪北区)
 6月20日 「調度品調査」花外楼(大阪北区)
 6月21日 「境内調査」四天王寺(天王寺区)
 6月23日 「企画展出品作品選定」広瀬家(芦屋)
 6月27日 「企画展出品作品調整」藤枝表具(天王寺区)
 6月28日・29日 「絵画作品調査」中山邸(奈良)
 7月25日 「文人画作品撮影」西浦清雅堂(北区)
 8月26日 「展示作品調査」大阪市近代美術館建設準備室(心齋橋)
 9月2日 「大坂画壇関係資料調査」中之島図書館(大阪北区)
 9月9日 「調度品調査」京大和(京都市)
 9月14日 「調度品調査」山田邸(兵庫県福崎町)

10月11日 「お金の日本史」出版打合せ(新阪急ホテル)
 10月21日 「シンポジウム打合せ」関西大学都市遺産センター藪田教授(吹田)

11月9日 「展示調査」田辺聖子文学館(大阪樟蔭女子大学)
 11月16日 「祇園南海とその時代展調査」和歌山市立博物館
 12月7日 大阪樟蔭女子大学樟徳館見学
 12月9日 「大坂画壇関係資料調査」中之島図書館(大阪北区)
 1月27日 「大坂画壇関係資料調査」中之島図書館(大阪北区)
 1月31日 「資料調査」高島屋史料館(浪速区)
 2月10日 「資料調査」クラブコスメックス(西区)
 2月17日 「資料調査」東京大学社会情報資料センター(文京区)
 2月19日 「展示調査」日本民芸館・世田谷文学館(世田谷区)
 2月24日 「特別展観調査」大阪美術倶楽部(中央区)
 2月27日 「所蔵資料調査」外山邸(芦屋市)
 3月4日 「展示調査」笠岡市立竹喬美術館(岡山東区笠岡市)
 3月18日 「一枚刷資料調査」中尾書店(心齋橋)
 3月20日 「日想観調査」四天王寺(天王寺区)
 3月29日 「大坂画壇関係資料調査」大阪市内書画商など(中央区)
 学会関係出席
 10月28日 「全国大学博物館協議会西日本支部大会出席」奈良大学
 講座講演
 7月8日 「大坂画壇について」花外楼(大阪北区)
 9月7日 「露店市入門講座」第14回ミュージアムセミナー(大阪商業大学)
 9月19日 「高島屋飯田家と美術作家たちの交流」高島屋史料館(天

(王寺区)

- 9月21日 「四天王寺弘法市」第14回ミュージアムセミナー：現地講座 (大阪商業大学)
- 10月5日 「収集するヒント」第14回ミュージアムセミナー (大阪商業大学)
- 10月8日 「植田家に眠る大坂画壇」旧植田家住宅 (八尾市)
- 11月4日 「兵庫県内の地域と文化財―近世地域絵画資料の保全と活用」神戸大学
- 11月12日 「料亭の調度について」花外楼 (北区)
- 12月3日 「河内における文化受容―大坂画壇を中心に」蒼天会場・博物館シンポジウム
- 12月17日 「博物館と社会貢献」関西大学
- 3月25日 「堤檜次郎の人と画業」東成区集会所 (今里)
- 新聞等連載及び掲載
- 10月1日 大人のための夜店ガイド「狂歌夜光珠」浪花おもしろ図鑑 (産経新聞夕刊)
- 11月19日 きれいな字ならお任せ「寫字舎の引札」浪花おもしろ図鑑 (産経新聞夕刊)
- 12月7日 ド派手イラストで薬PR「本林丁子堂の引札」浪花紙魚百景2 (大阪日日新聞朝刊)
- 1月7日 空前絶後の祭典「大阪商工祭記念絵葉書」浪花おもしろ図鑑 (産経新聞夕刊)
- 1月18日 150年前の買い物ガイド「増補 浪花買物独案内」浪花紙魚百景7 (大阪日日新聞朝刊)
- 2月8日 島々を結ぶ八百八橋「大阪橋づくし」浪花紙魚百景10 (大阪日日新聞朝刊)
- 2月25日 江戸時代の戎橋のにぎわい「浪華の賑ひ」浪花おもしろ図鑑 (産経新聞夕刊)
- 3月7日 明治の大阪名所ガイド「新撰大阪往来」浪花紙魚百景14

(大阪日日新聞朝刊)

- 地域連携参画
- 7月12日 司馬遼太郎記念館懇談会
- 7月30日 司馬遼太郎記念館懇談会
- 8月9日 生國魂神社連携事業打ち合わせ (天王寺区)
- 9月10日 生國魂神社連携事業打ち合わせ (天王寺区)
- 11月16日 司馬遼太郎記念館懇談会
- 12月20日 司馬遼太郎記念館懇談会
- 1月12日 国立文楽劇場懇親会
- 1月22日 国立文楽劇場懇親会
- 2月18日 「菜の花忌」日比谷公会堂 (司馬遼太郎記念館行事参加)
- 展示室等普及事業
- 8月6日 オープンキャンパス展示室対応 (148名)
- 11月10日 常設展示室見学対応 (予約客10名)
- 11月19日 石上先生講座受講生の展示室対応
- 派遣依頼及び調査依頼対応
- 8月10日～11日 「菅楯彦日記研究会」倉吉博物館 (鳥取)
- 11月11日 「資料調査」クラブコスメチックス (大阪市西区)
- 1月19日～20日 「菅楯彦日記研究会」倉吉博物館 (鳥取)
- 2月12日 「公益財団法人検討会出席」芦屋仏教会館 (芦屋市)
- 3月1日～2日 「菅楯彦日記研究会」倉吉博物館 (鳥取)
- 3月6日 大阪歴史博物館資料評価委員会出席
- 論文・出版
- 12月1日 「商品切手雑考」新采著本撰第9号 (心齋橋研究同人発行)
- 3月発行、「地域博物館の果たすべき役割―芦屋市立美術博物館での勤務を通じて―」
- 『字芸員への誘い』2011・No.10 (日本女子大学博物館学芸員課程年報)
- 3月20日大阪検定公式出題・解説集『第3回大阪の問題集』分担執筆

(創元社)

池田治司

調査出張関係

10月11日 「お金の日本史」出版打合せ(新阪急ホテル)
 10月21日 「シンポジウム打合せ」関西大学都市遺産センター 藪田教授(吹田)

11月9日 「展示調査」田辺聖子文学館(大阪樟蔭女子大学)

12月7日 大阪樟蔭女子大学樟徳館見学

2月17日 「資料調査」東京大学社会情報資料センター(文京区)

山種美術館(渋谷区)

千代田区立日比谷図書文化館(千代田区)

展示室等普及事業

8月6日 オープンキャンパス展示室対応

新聞等連載及び掲載

4月22日 道頓堀芝居側(大阪商業大学商業史博物館メールマガジン

Pull-Top 第一三三号)

9月8日 街道歩きの臨界点(メールマガジン Pull-Top 第一三三三号)

12月21日 くじに懸ける夢「富札」浪華紙魚百景³⁾(大阪日日新聞朝刊)

1月25日 天満宮再建の寄進帳「当社砂持」浪華紙魚百景⁸⁾(大阪日日新聞朝刊)

日新聞朝刊)

1月31日 「高津の富」と「東海道中膝栗毛」(メールマガジン

Pull-Top 第一三五号)

2月15日 船旅ガイドの決定版「瀬川兩岸一覽」浪華紙魚百景11(大

阪日日新聞朝刊)

2月27日 「当社砂持」の中身(メールマガジン Pull-Top 第一三六号)

3月14日 浪華商家の長寿祝い「八十之御年賀祝儀諸式覚」浪華紙魚

百景15(大阪日日新聞朝刊)

地域連携参画

7月12日 司馬遼太郎記念館懇談会

7月30日 司馬遼太郎記念館懇談会

11月16日 司馬遼太郎記念館懇談会

12月20日 司馬遼太郎記念館懇談会

2月18日 「菜の花忌」日比谷公会堂(司馬遼太郎記念館行事参加)

論文・出版

10月30日 大坂御蔵屋敷様へ大坂種物問屋并絞り油屋中今御領国菜種

之義奉頼上候頼書写(商業史博物館紀要第一二号)

岡村良子

調査出張関係

12月7日 大阪樟蔭女子大学樟徳館見学

展示室等普及事業

8月6日 オープンキャンパス展示室対応

紀要編集

大阪商業大学論集第7巻1号(6月刊行)、第7巻2号(7月刊行)、

第7巻3号(1月刊行)、第7巻4号(2月刊行)

大阪商業大学商業史博物館紀要第12号(10月刊行)

大阪商業大学比較地域研究所紀要『地域と社会』第14号(10月刊行)

新聞等連載及び掲載

12月28日 まんじゅうの商品券流通「商品切手」浪華紙魚百景4(大

阪日日新聞朝刊)

1月4日 おみくじのアンチヨコ「百籤」浪華紙魚百景5(大阪日日

新聞朝刊)

2月22日 大阪町人の救民記録「仁風便覧」浪華紙魚百景12(大阪日

日新聞朝刊)

3月21日 明治期の大阪電話事情「明治36年3月改電話番号簿」浪華

紙魚百景16(大阪日日新聞朝刊)

論文・出版

「明治三十六年三月一日改電話番号簿」資料整理、解題執筆、刊行
(平成24年3月15日)

(2) 閲覧(表2)

(3) 資料貸出(表3)

4. 普及事業

(1) 講座

・シンポジウム「河内の近世をつむぐ―武士・町人・百姓が果たした役割―」12月3日 於 大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天

基調講演「河内の中の武士・町人・百姓」藪田 貴(関西大学文学部教授・大阪市遺産研究センター長)

報告1「大和川付替の治水史的意義」村田路人(大阪大学大学院文学研究科教授)

報告2「近世後期における河内農村の諸相」常松隆嗣(大阪商業大学・関西大学非常勤講師)

報告3 「河内における文化受容―大坂画壇を中心に―」明尾圭造

受講者人数127名

・第23回大阪商業大学スライドカルチャー「お金の日本史」於 大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天

① 9月10日「お金の日本史」入門 尾上実(出土銭貨研究会会員)・小林義孝(大阪府教育委員会文化財保護課主査)

② 9月17日 お金のはじまり―富本銭と和同開珎― 栄原永遠男(大阪市立大学特任教授)

③ 9月24日 中世日本のお金 渡来銭と模鑄銭― 嶋谷和彦(堺市文化観光局文化財課 学芸員)

④ 10月1日 埋められた銭襖―一括大量出土銭― 尾上実

⑤ 10月8日 大阪の銀・江戸の金―江戸時代の三貨制度―安国良一(住友史料館 副館長)

⑥ 10月15日 中世東アジアの銭貨流通と機能 大澤研一(大阪歴史博物館 学芸員)

⑦ 10月22日 この世とあの世をつなぐお金―六道銭とその世界― 小林義孝

⑧ 11月5日 お金の文芸史―近世から近代へ― 石上敏(大阪商業大学経済学部教授)

⑨ 11月12日 藩札―江戸時代の紙幣― 永井久美男(兵庫紙幣史編纂所代表)

⑩ 11月19日 さまざまなお金の世界 高橋照彦(大阪大学大学院准教授)

受講者人数(全10回) 延466名

・第14回ミュージアムセミナー「見立ての美学」講師：明尾圭造 於 大阪商業大学GATEWAY4階ネットワークレクチャールーム

① 9月7日「露天市入門講座」② 9月21日「四天王寺弘法市」③ 10月5日「収集するヒント」(但し、②は四天王寺骨董市への臨地見学会を予定していたが台風のため順延、10月2日露天神社骨董市に変更)

受講者人数 延97名

・第15回ミュージアムセミナー「中級古文書解読講座Ⅷ近世古文書を語り読む」10月3日～12月12日(全10回) 講師：常松隆嗣(大阪商業大学・関西大学 非常勤講師) 於 大阪商業大学GATEWAY4階ネットワークレクチャールーム 受講者人数 延467名

・第16回ミュージアムセミナー「浮世絵を味わう―上方浮世絵の歴史と鑑賞―」講師：北川博子(大阪商業大学非常勤講師・阪急文化財団勤務) 於 大阪商業大学GATEWAY4階ネットワークレクチャールーム

① 2月9日 上方浮世絵の歴史と特徴

② 2月16日 国内外の上方浮世絵コレクションについて

③ 2月23日 上方浮世絵を読み解く 受講者人数(全3回) 延137名

・学校団体向け講座の実施

学内(大阪商業大学) 伊木稔(22名)、常松隆嗣(78名)

学外

親しむ博物館づくり関係事業

東大阪市立意岐部小学校 延413名

10月14日 拓本作り体験授業 81名(5年生3クラス)

10月21日 拓本作り体験授業 81名(5年生3クラス)

12月6日 和綴じ本づくり体験授業 86名(6年生3クラス)

平成24年2月28日 和綴じ本づくり体験授業 86名(6年生3クラス)

東大阪市立孔舎衛東小学校 和綴じ本づくり体験授業 79名(6年

生2クラス)

・朗読劇特別講演(大阪商業大学図書館共催)「文学を聴くV―宮部みゆき・織田作之助・近松門左衛の世界」於大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天、11月18日、出演 朗読「なすな」(岩尾壽美江主宰) 宮部みゆき「器量のぞみ」、織田作之助「夫婦善哉」、近松門左衛門「平家女護島」、宮澤賢治 詩数編、手あそび 観賞者数81名

(2) 刊行物

・大阪商業大学商業史博物館紀要第12号 平成23年10月30日刊行 270ページ

・享保期上方における新田開発と治水政策―享保七年の代官玉虫左兵衛による堤外地開発を中心に―村田路人

明治期の道頓堀劇場の経営 神田由築

・ミュージアムの公共性についての一考察―公共性議論と文化の外部性から― 狭間恵三子

・どこか気になるヨーロッパの都市③リヨン(フランス) 高橋哲雄

・インタビュ―「近世飛脚史研究回顧録―藤村潤一郎先生に聞く―」 藤

村潤一郎、玉井幹司、巻島 隆、小田 忠、池田治司

オペラ《フィガロの結婚》に至るまでのモーツァルト 塩田真典

ホノルル市モイリリ地区における戦前の日本人町 飯田耕二郎

戦前期京都西陣の取引統治 谷山 英祐

大阪における観光案内人の出現(上) 小田 忠

「大坂御蔵屋敷様へ大坂種物問屋并絞り油屋中分御領国菜種之義奉頼上候頼書写」 池田治司

・大阪商業大学商業史博物館資料集成第1集「明治三十六年三月一日改

電話番号簿」平成24年3月15日刊行

5. 広報・利用状況

(1) 入館者数(表4)

(2) 取材報道記録

小田忠(元大阪商業大学商業史博物館学芸員) 執筆分

11月30日 貴重なコレクション紹介「大阪商業大学商業史博物館 佐

古慶三資料解説」浪華紙魚百景1(大阪日日新聞朝刊)

1月11日 大阪学者の意気と粹「佐古慶三の『希有』」浪華紙魚百景6

(大阪日日新聞朝刊)

2月1日 土地台帳はいつから「水帳」浪華紙魚百景9(大阪日日新

聞朝刊)

2月29日 表長屋も裏長屋も「竈図」浪華紙魚百景13(大阪日日新聞

朝刊)

3月28日 有名両替屋の所在地「手形便覧」浪華紙魚百景17(大阪日

日新聞朝刊)

6. 管理・運営**(1) 組織**

館長 伊木 稔

学芸員 明尾圭造、池田 治司

事務職員 石神由健、橋爪幸彦、本重恵子、岡村良子、岡本直子

(2) 運営委員

伊木 稔（大阪商業大学総合経営学部教授・館長）

石上 敏（大阪商業大学経済学部教授）

谷山 英祐（大阪商業大学経済学部専任講師）

西村多嘉子（大阪商業大学総合経営学部教授）

林 妙音（大阪商業大学総合経営学部教授）

(表2) 平成23年度資料閲覧月別

資料数	機関 件数	資料数	個人 件数	
128	17	18	2	4月
28	9	0	0	5月
39	3	0	0	6月
60	6	20	2	7月
17	1	20	2	8月
49	3	40	3	9月
69	3	0	0	10月
13	2	0	0	11月
0	0	27	3	12月
2	1	0	0	1月
1	1	0	0	2月
13	2	39	5	3月
				合計

(表1) 平成23年度商業史博物館史料購入一覧

No.	購入年月日	史料名
1	平成23年4月	史料代(料理山海郷)1冊
2	平成23年4月	史料代(当流改正節用料理大全)1冊
3	平成23年4月	史料代(精進魚類間合料理早速庖丁)1枚
4	平成23年4月	史料代(飲食並料理献立)1冊
5	平成23年4月	史料代(花相撲通券)2枚
6	平成23年4月	史料代(文化年中堺浦湊御普請砂持之図)1枚
7	平成23年4月	史料代(しらみうせ薬引札)1枚
8	平成23年4月	史料代(和漢荒物商引札)1枚
9	平成23年4月	史料代(家伝秘方御す薬引札・懐爐灰引札)各1枚
10	平成23年4月	史料送料
11	平成23年4月	史料代(鯉谷中之町の今昔)1冊
12	平成23年5月	史料代(三井呉服店引札)
13	平成23年5月	史料送料
14	平成23年5月	史料代(船具木綿帆屋仲間他印鑑)5枚
15	平成23年5月	史料代(諸国温泉鑑)1枚
16	平成23年5月	史料代(善光寺・伊勢参詣道中記)一式
17	平成23年6月	史料代(上方諸買物道中往反仕訳帳)1冊
18	平成23年6月	史料代(御城・天王寺・大湊・天神・鴻池)
19	平成23年7月	史料代(大阪市近傍案内)1冊
20	平成23年7月	史料代(河内国細見小図)1舗
21	平成23年7月	史料送料
22	平成23年7月	史料代(小学社会3・4上、5上、6上)3冊
23	平成23年9月	史料代(嘉永大雑書三世相)1冊
24	平成23年9月	史料送料
25	平成23年9月	史料代(近世銭勘定或問)1冊
26	平成23年9月	史料代(風呂屋・髪結・祭礼踊)1冊
27	平成23年9月	史料代(御用!)
28	平成23年9月	史料代(江戸の旅 上)1冊
29	平成23年9月	史料代(江戸の旅 下)1冊
30	平成23年9月	史料送料
31	平成23年12月	史料代(萬代綿商日用記)1冊
32	平成23年12月	史料代(染物に関する資料)5枚
33	平成24年3月	史料代(掛軸 中井竹山一行書)1幅
34	平成24年3月	史料代(掛軸 谷口靄山青緑山水図)1幅
35	平成24年3月	史料代(大阪市街精密地図船場の部)1

(表3) 平成23年度資料特別利用一覧

No.	趣旨	資料名	点数	期間(転載先)	目的	依頼者
1	撮影・掲載・掲出	(村絵図)	1	御厨地車新調記念誌『御厨の地車と祭り』(平成23年4月発行)	左記記念誌に図版掲載	御厨地車保存会広報部会
2	貸出・掲載・掲出	木俣町中之丁水帳絵図 他3点	4	平成23年10月15日～12月4日(展覧会図録・広報用印刷物・ホームページ)	特別展「心齋橋 きもの モダン 煌めきの大正時代」に出品のため	大阪歴史博物館
3	掲載・掲出	藤田村大蔵樋寸法記入絵図 他1点	2	杉本史子ほか編『絵図学入門』(平成23年6月発行)	左記書籍に図版掲載	財団法人東京大学出版会
4	掲載・掲出	大坂御屋敷全図(広島藩)	1	『古美術名品集』48号(平成23年8月発行)	左記書籍及び電子書籍に図版掲載	株式会社 集出版社
5	撮影	(御切米申渡)他1点	2	『新修大阪市史 史料編 近世Ⅱ政治2』(平成23年12月発行)	左記書籍に図版掲載のための画像撮影	大阪市史編纂所
6	掲載・掲出	唐竿	3	神奈川大学常民文化研究所発行「民具マンスリー」	左記書籍に図版掲載	八尾市歴史民俗資料館岡田清一
7	掲載・掲出	北海道博 北海道大博覧会 ポスター	2	中村展設株式会社創業95周年「実録博覧会・第3編 デザインから見た「実録博覧会」」(平成25年1月発行)	左記書籍に図版掲載	中村展設株式会社
8	掲載・掲出	(御切米申渡)他1点	2	『新修大阪市史 史料編 近世Ⅱ政治2』(平成23年12月)	左記書籍に図版掲載	大阪市史編纂所
9	その他	額一札之事 (加藤家文書No1114)	1	関西大学文学部の授業利用	左記史料画像プリントを教材として利用	関西大学文学部常松隆嗣
10	掲載・掲出	大坂御屋敷全図(広島藩)	1	飛田範夫『大坂の庭園』(平成24年6月発行)	左記書籍に図版掲載	京都大学学術出版会
11	掲載・掲出	「藤田村文書」村絵図の写真	20	東京文化財研究所紀要『保存科学』51号(平成24年3月発行)	左記紀要に図版掲載	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所吉田直人
12	貸出	丁銀箱	1	平成24年4月1日～平成25年3月31日	造幣博物館の常設展示に出品のため	独立行政法人造幣局造幣博物館
13	貸出	(大塩焼図)他1点	2	平成24年3月27日～平成24年9月23日	春季特別展「時ならぬ浪花の花火 大塩の乱から175年」に出品のため	門真市立歴史資料館
14	掲載・掲出	河内国茨田郡藤田村絵図	22	科学研究費補助金基盤研究A)「『地図史料学の構築』の新展開 科学的調査・復元研究・データベース」(代表:杉本史子、課題番号21242018)報告書(平成24年2月発行)	左記報告書へ図版掲載	東京大学史料編纂所教授杉本史子

(表4) 平成23年度 入館者統計(平成23年5月1日～平成24年3月31日 休館)

月	見学統計		閲覧資料利用統計		サークルセンター室利用統計		合計 利用者数 (人)
	見学者数 (人)	団体数	利用者数 (人)	資料数	利用者数 (人)	使用回数	
4月	192	0	19	146	88		299
5月	1	0	9	28	46		56
6月			3	39			3
7月			8	80			8
8月			4	47			4
9月			7	84			7
10月			4	69			4
11月			2	13			2
12月			4	40			4
1月			1	2			1
2月			1	6			1
3月			7	52	35		42
合計	193	0	69	606	169	0	431